歯のトラブル、放置していませんか?

78%

この数字は、30歳代の歯科医院での健診や治療を「もっと早くしておけばよかった」と後悔している人の割合です。

30歳代は仕事や生活が忙しくなりやすく、歯科受診の時間 を確保するのが難しい人も多いのかもしれません。

(日本歯科医師会「歯科医療に関する生活意識調査2020」)

むし歯経験なしの人が 急減するのは30歳代です

(歯科疾患実態調査R4を参考に作成)

むし歯経験なしの人の割合 51.7% 28.3% 20.7% 5.5% 2.8% 3.4% 1.1% 0.8% 0.2% 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 (オ)

年とともにハミガキも進化



歯ブラシだけで対処すると、落とせる汚れは6割と言われています。右のような<u>歯間清掃用具</u>を使うと、汚れを落とせるようになります。今の自分のお口の状態や、みがき残しの多い箇所を知り、適したサイズの歯間清掃用具を選ぶためにも、かかりつけ歯科医を持つことは重要です。

職場でハミガキの話をしてみると、意外と 人によってやり方が違うことに気づくかもし れません。

お口の状態は人それぞれ。歯の形状や歯並び、歯ぐきの状態、体調などの事情によりお口の状態は変化します。

特に<u>加齢による変化</u>には要注意。歯ぐきが下がる歯肉退縮などの変化に応じたケアができていないと、「歯の根元のむし歯」のリスクを高めてしまいます。



(歯ぐきが下がり詰まり やすくなったときに使用)

対象の方は 成人歯科健診で歯と歯肉を チェック



対象:20.25.30.35.40.45.50.55. 60.63.65.68.70歳の方 (年度末年齢)

受診シールは再発行できます。お気軽にお電話を(027-220-5708)

定期健診での予防が◎「大人のむし歯」

Tel027-220-5708

加齢により歯ぐきが下がり、<u>歯の根元</u>が露出してむし歯になりやすくなります。<u>詰め物の下</u>でむし歯が進行すると、さらに奥深くまで広がります。小さい頃からなりやすい奥歯の溝や歯と歯の間は引き続き注意が必要です。

歯の根元

詰め物の下

定期健診で早めに見つけられると、<u>治療のコストも期間</u> も少なく済みます◎

